

『70%以上の男女が自分の薄毛対策に後悔』

～ヘアラボ×育毛剤売り上げ No.1 メーカーによる 1,139 人への大規模共同調査を実施～

株式会社アラン・プロダクツ

2019年1月24日

株式会社アラン・プロダクツ（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：花房弘也）において髪の悩みの総合メディアを運営する「ヘアラボ」は、ヘアラボ会員 1,139 人を対象に薄毛に関する調査を行いました。その結果、薄毛で悩んでいる男女の 70%以上が、薄毛対策は予防としてやるべきだと回答。

なお、本調査は「チャップアップ育毛剤（ヘアラボ内男性育毛剤売り上げ No.1）」を販売するソーシャルテック社と、「女性用育毛剤ベルタヘアローション（ヘアラボ内女性育毛剤売り上げ No.1）」を販売するビーボ社との共同調査となっており、本リリースではその調査の一部を紹介します。

■調査のサマリー

【男性編】

・薄毛の人への調査結果

- 1.自身が薄毛になる前に薄毛予防していた人はたった 7%しかいなかった
- 2.自身が薄毛だと気づいてから 1 年以内に薄毛対策を始めたという回答が最も多いが、3 割の人は 2 年以上経過しても何も対策をしていなかった
- 3.すでに薄毛となっている約 8 割の人が、もっと若い頃から薄毛対策をしておけば良かったと後悔している
- 4.本来は 20 代前半から薄毛対策を始めておけば良かったという回答が最も多く、また、薄毛が気になる以前から予防として対策すべきという声が多かった

・薄毛でないが、薄毛予防をしている人への調査結果

- 1.薄毛予防方法の TOP3 は「頭皮マッサージをする、育毛剤/スカルプエッセンスを使う、

生活習慣を整える」だった

【女性編】

・薄毛の人への調査結果

- 1.約 8 割の人が、もっと若い頃から薄毛対策をしておけば良かったと思っていた
- 2.「もっと若い頃から薄毛対策をしておけば良かった」と答えた人の中には、まだ何も薄毛対策をしたことがない人が約 2 割もいた
- 3.自身が薄毛だと感じているものの、薄毛対策を始めることができていない人の一番の理由は、自分に合う対策方法が分からないからというものだった
- 4.薄毛の人が実際に行なっている薄毛対策は、「1 位：頭皮マッサージ、2 位：育毛剤/スカルプエッセンスを使う、3 位：シャンプー・コンディショナーを変える」だった

■調査概要

調査対象：ヘアラボ会員 1,139 人

(ヘアラボ全会員に対するアンケート調査を実施し任意で得た回答数)

調査期間：2018 年 11 月 27 日～12 月 3 日

調査方法：「薄毛に関するヘアラボ大調査」と題した、ヘアラボ会員に対するアンケート調査

サンプル数：男性 559 名、女性 580 名

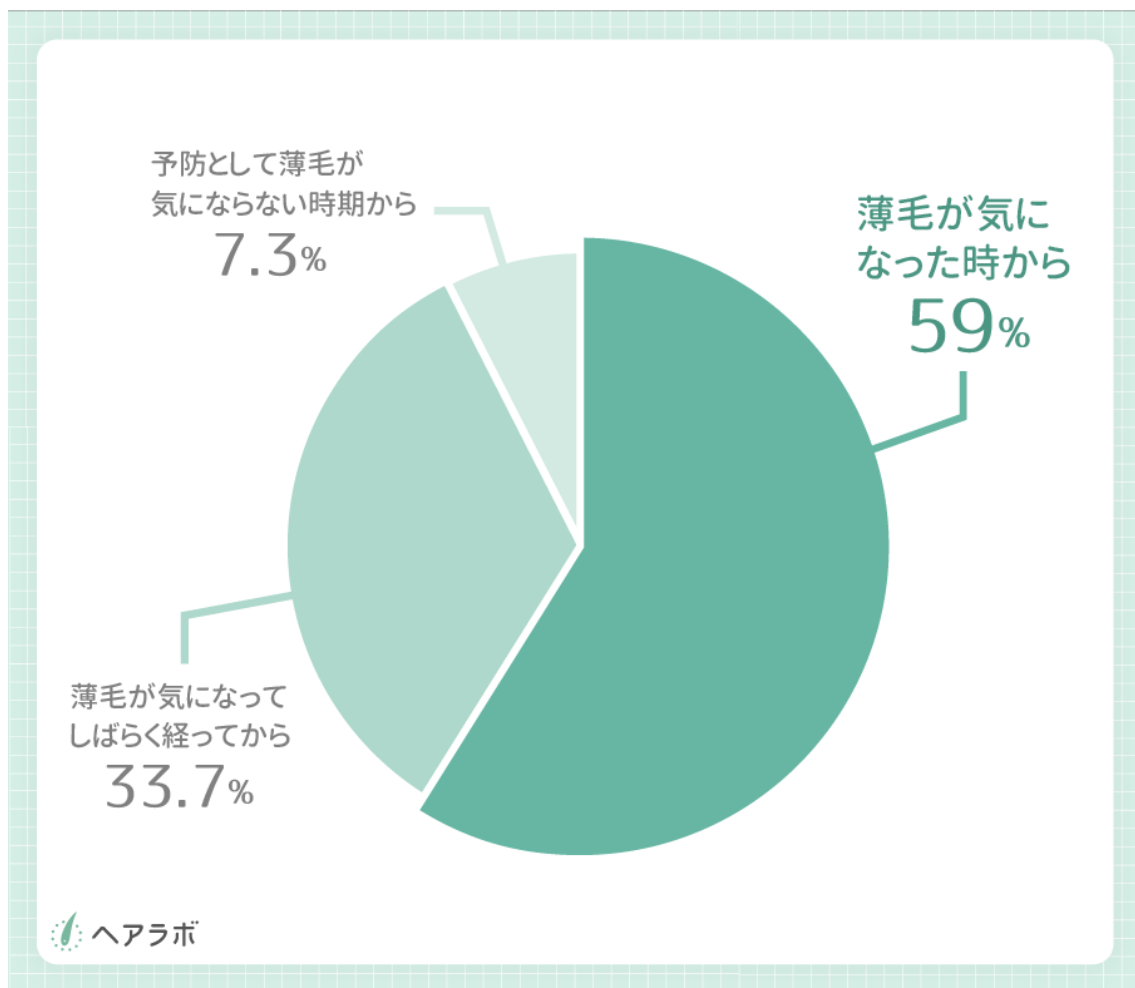
■調査結果

【男性編】

薄毛の人に対する質問

Q1.薄毛だと感じている人はいつから対策を始めましたか？

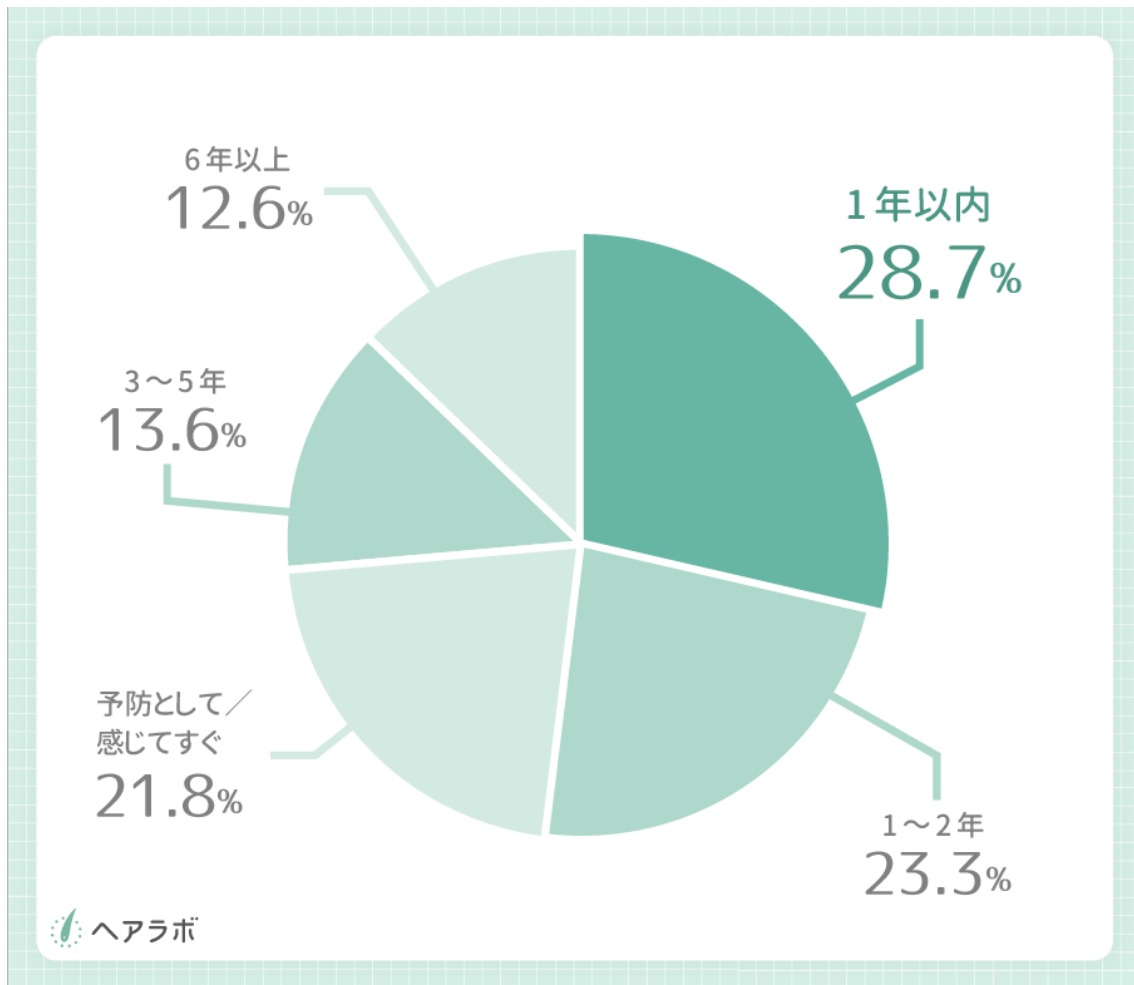
A1:半数以上が「薄毛が気になってから対策を始めた」と回答。



最も多かった回答は「薄毛が気になったときから」で、その割合は59%という結果に。最も少なかった回答は「予防として薄毛が気にならない時期から」で、全体の約7%。薄毛に対して予防という認識で対策をする人は、非常に少ないということがこの数値からわかる結果となりました。

Q2:薄毛だと感じて対策を始めたのは、どれくらい経ってからですか？

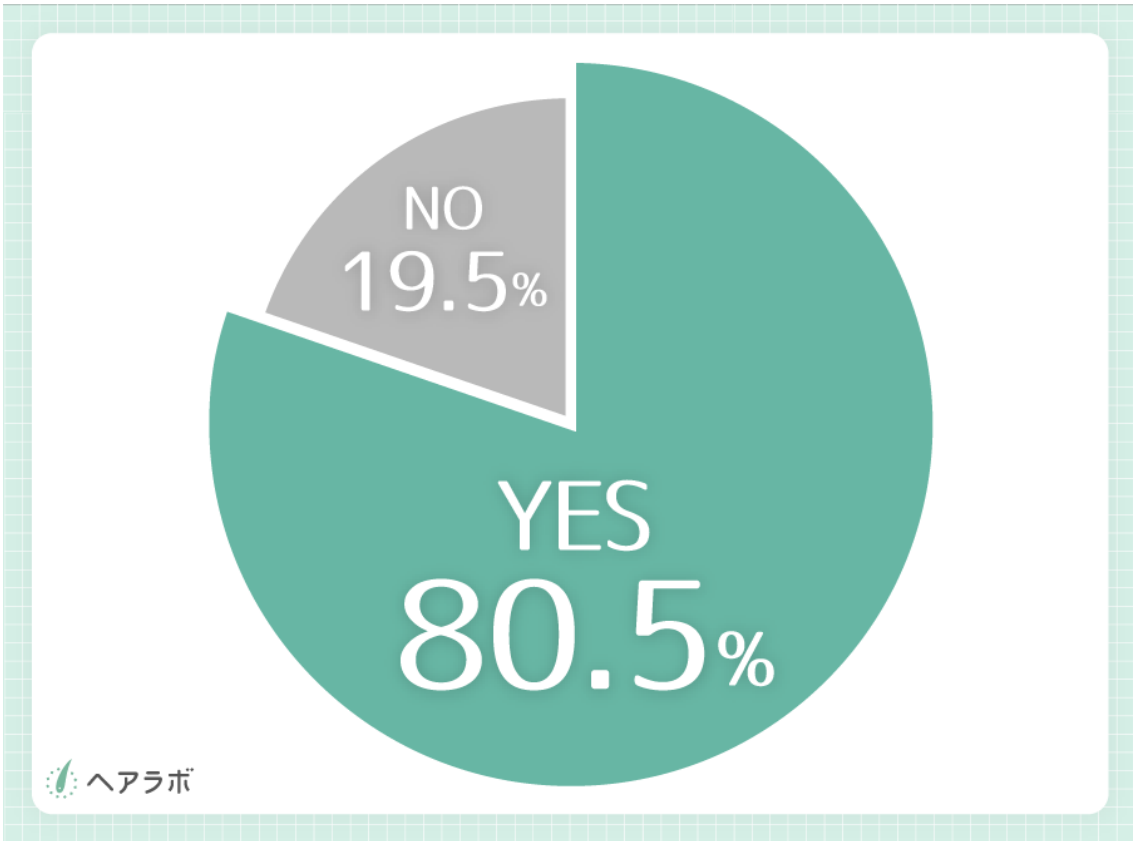
A2: 1年以内に対策を始めている人が最も多かった



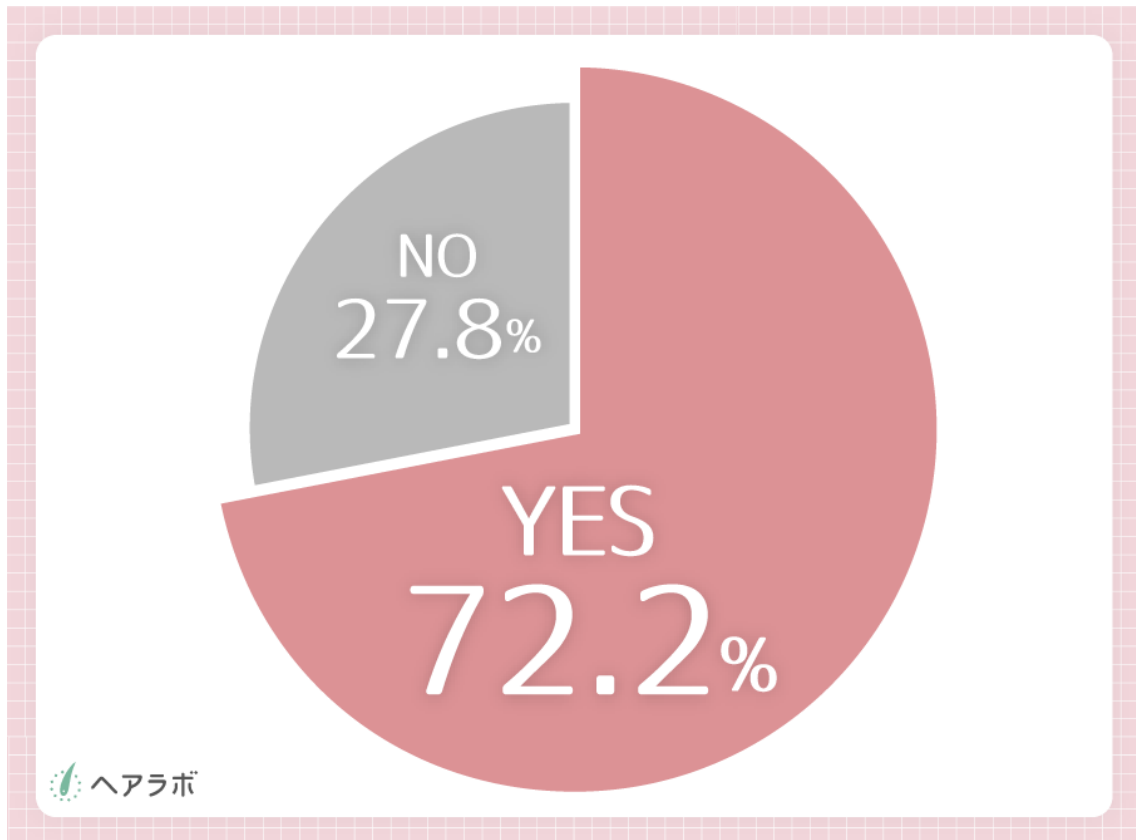
薄毛だと感じ始めてすぐ、または1年以内に対策をスタートさせた人が約5割いました。逆に3年以上経ってから薄毛対策を始めた人も約26%存在していました。このことから4人に1人は約3年の間、薄毛だと感じながらも対策をしていなかったことがわかりました。

Q3:もっと若い頃から薄毛対策をしておけば良かったと思いますか？

A3: 男性の8割以上が、もっと若い頃から薄毛対策をしておけば良かったと思っている
(男性)



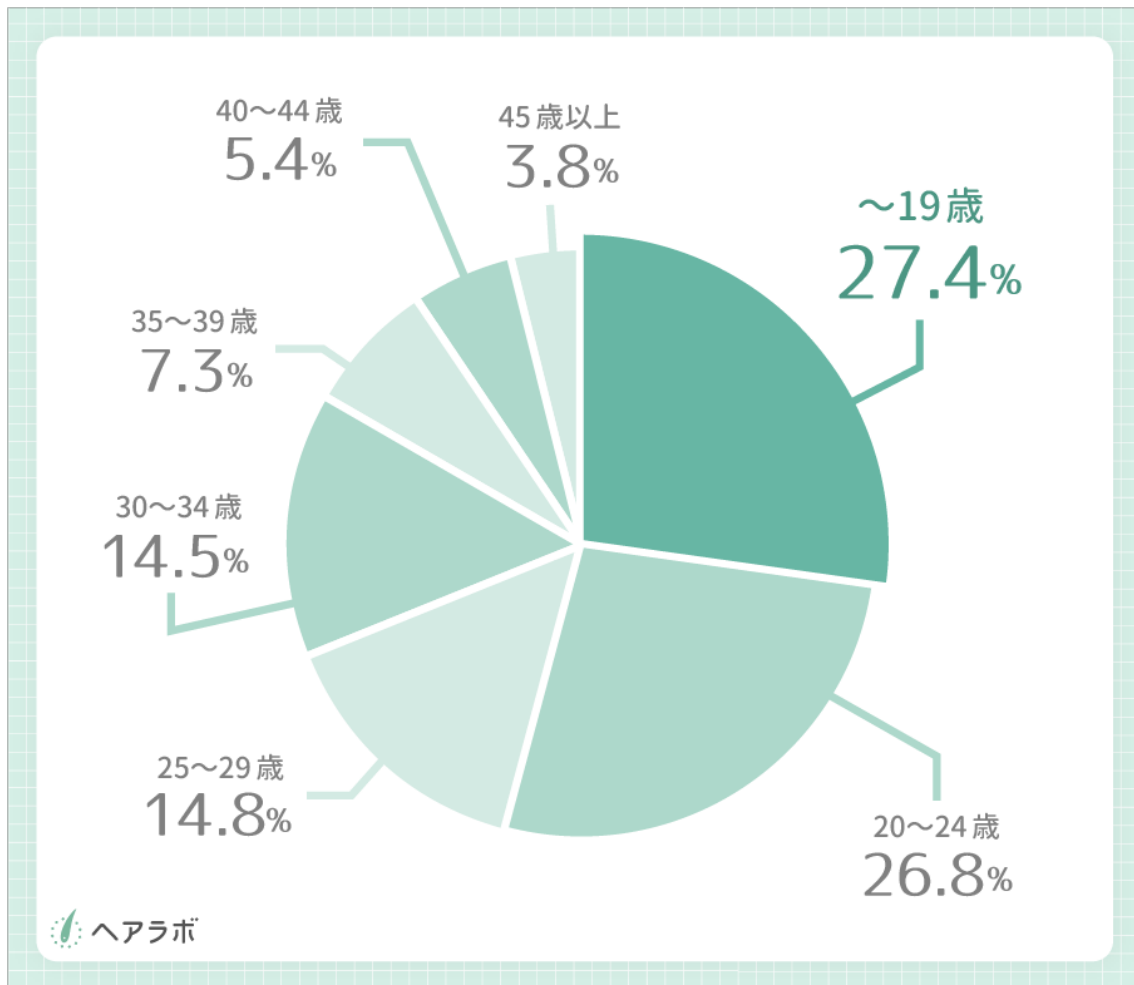
(女性)



男性の約 80%以上がもっと若い頃から薄毛対策をしておけばよかったと後悔している結果となりました。また、男性と女性で比較すると、その割合は男性の方が約 8%高いことがわかります。

Q4:本来ならば何歳頃から薄毛対策を始めておけば良かったと思いますか？

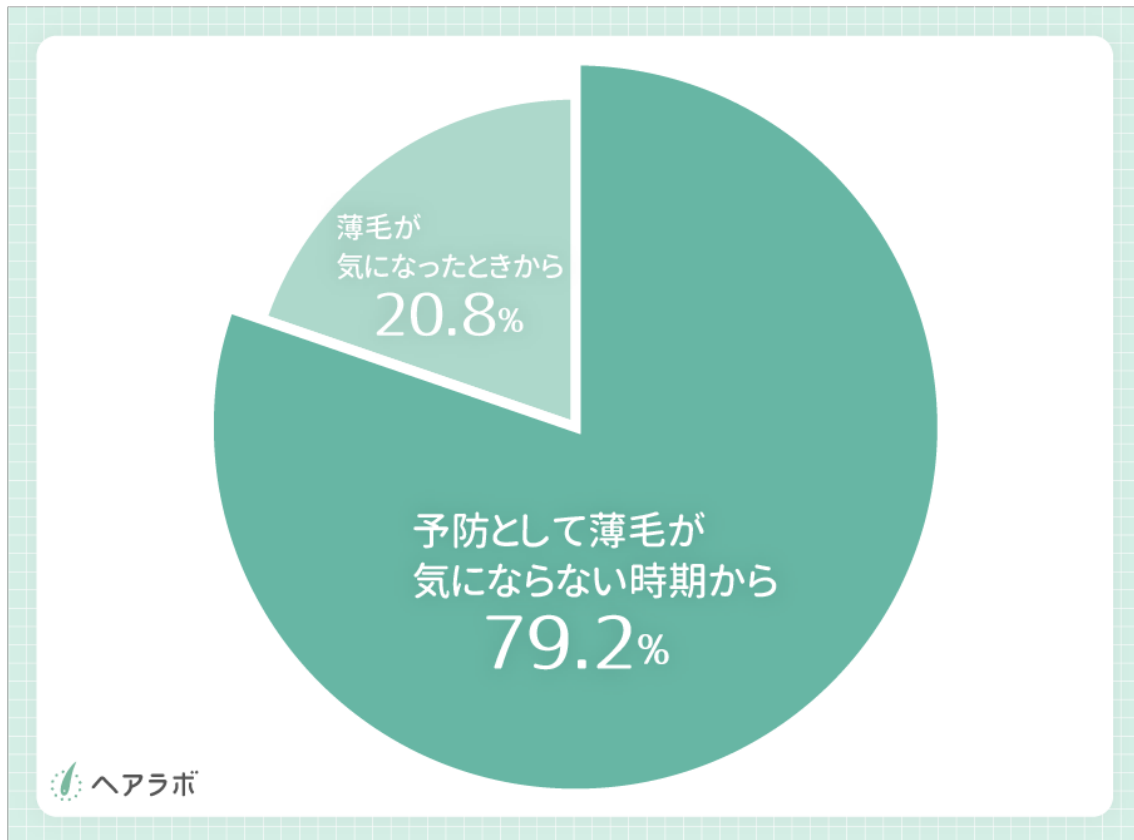
A4:10代で始めておけばよかったと思う人が約 3割を占め一番多い結果に



もっと若い頃から薄毛対策をしておけばよかったと感じている男性にその具体的な年齢を確認すると、10代が最も多く3割弱を占めました。また20代は約4割となっており、10代、20代からの薄毛予防対策が必要だったと思っている人は全体の約7割を占める結果となっています。

Q5:本来薄毛の程度がどのくらいの時期から薄毛対策をすべきだったと思いますか？

A5:約8割の人が、薄毛が気にならない時期から予防として対策をすべきだったと思っている

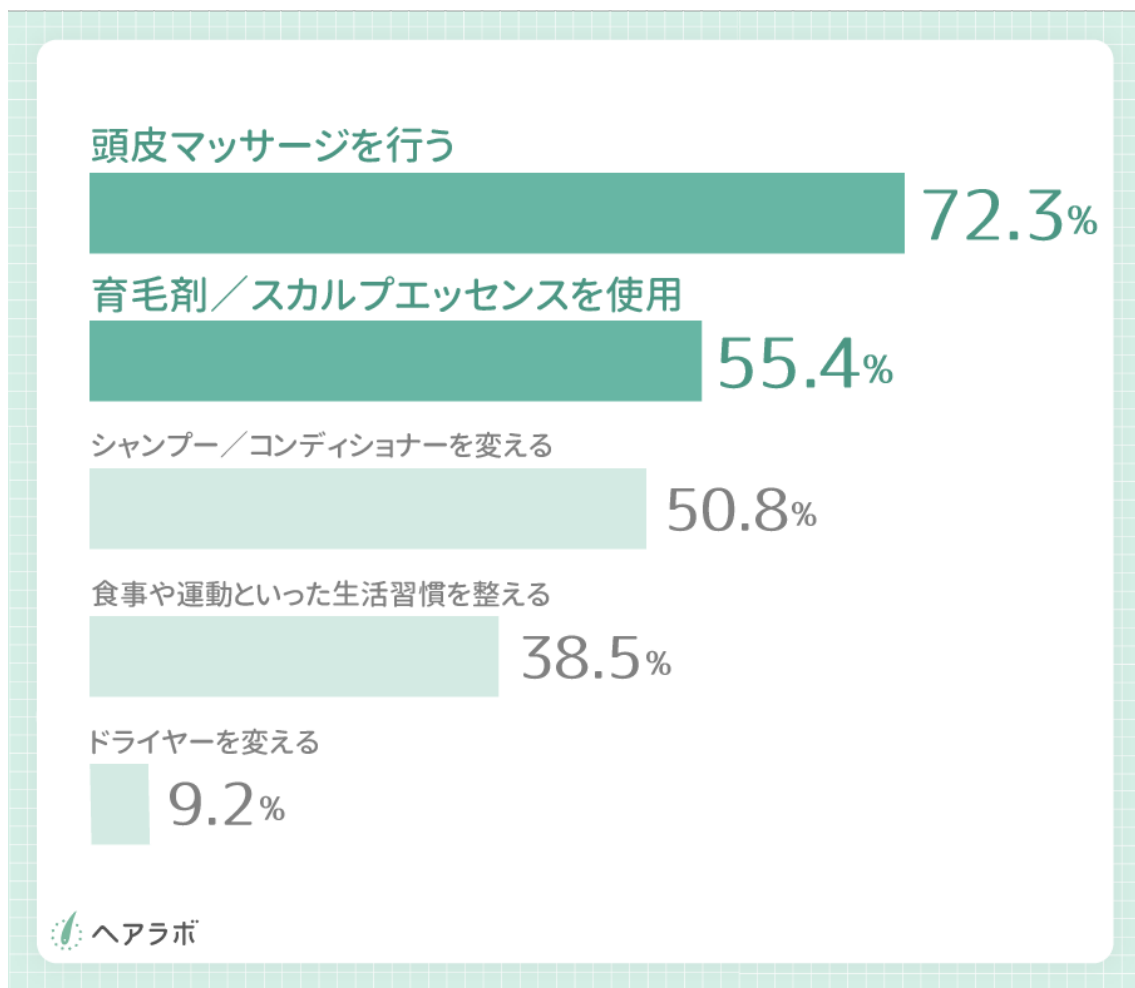


薄毛対策は、予防として薄毛が気にならない時期から始めるべきだったと思っている人が約8割を占めたことから、「薄毛対策は薄毛になってからではなく予防として始めるものがある」という認識が強いことがわかりました。

薄毛でない人に対する質問

Q6: (まだ薄毛ではないが、薄毛予防を行なっている人に対して) 予防として何を行なっていますか？

A6:頭皮マッサージを行うという回答が最も多く、7割以上の方が予防対策として行っていた。次いで育毛剤やスカルプエッセンスの使用、生活習慣を整えるという結果に。



(複数回答あり)

将来、薄毛にならないか気にしている人の薄毛予防策として、頭皮マッサージを行っている人が72.3%と最も多い結果に。その他多かった回答は、「育毛剤やスカルプエッセンスの使用」が55.4%、「シャンプーやコンディショナーを変える」が50.8%と、実際にアイテムを使って予防ケアをしている人が半数以上いる結果となりました。

■総括（男性編）

薄毛の人は、10代から薄毛対策をしておけばよかったと思う人が圧倒的に多く、また薄毛が気になり始めた時からではなく、予防ケアが大事であったと後悔している人の割合が8割を占める結果となった。

薄毛ではないが、将来薄毛になることを気にしている人の予防対策としては育毛剤やスカルプエッセンスの使用が半数以上を占め、これらの使用が日常化していることがわかった。

■メーカーからのコメント

アンケート結果からもわかるように、薄毛対策＝予防ということが非常に大事になってきます。人は生まれた時から毛根の数は決まっています、髪の毛の最大本数は決まっています。そのため、髪が少なくなったと気づいてから後で増やそうと思っても、毛根の数は増えないのです。

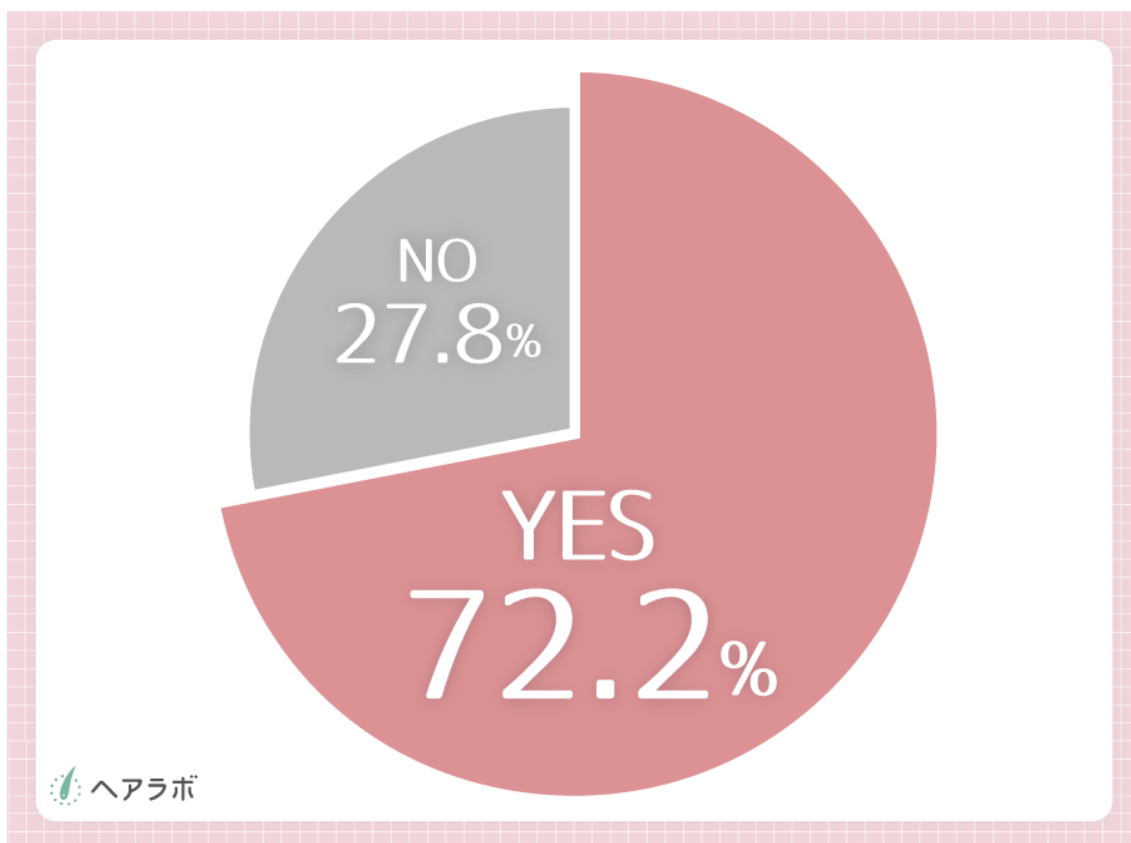
だからこそ薄毛が気になっていない段階から、健康な髪を維持するためのケアが重要になります。頭皮マッサージや生活習慣を整えながら、髪を健康で太い状態にキープする育毛剤ケアも大切になると考えています。

【女性編】

薄毛の人に対する質問

Q1:もっと若い頃から薄毛対策をしておけば良かったと思いますか？

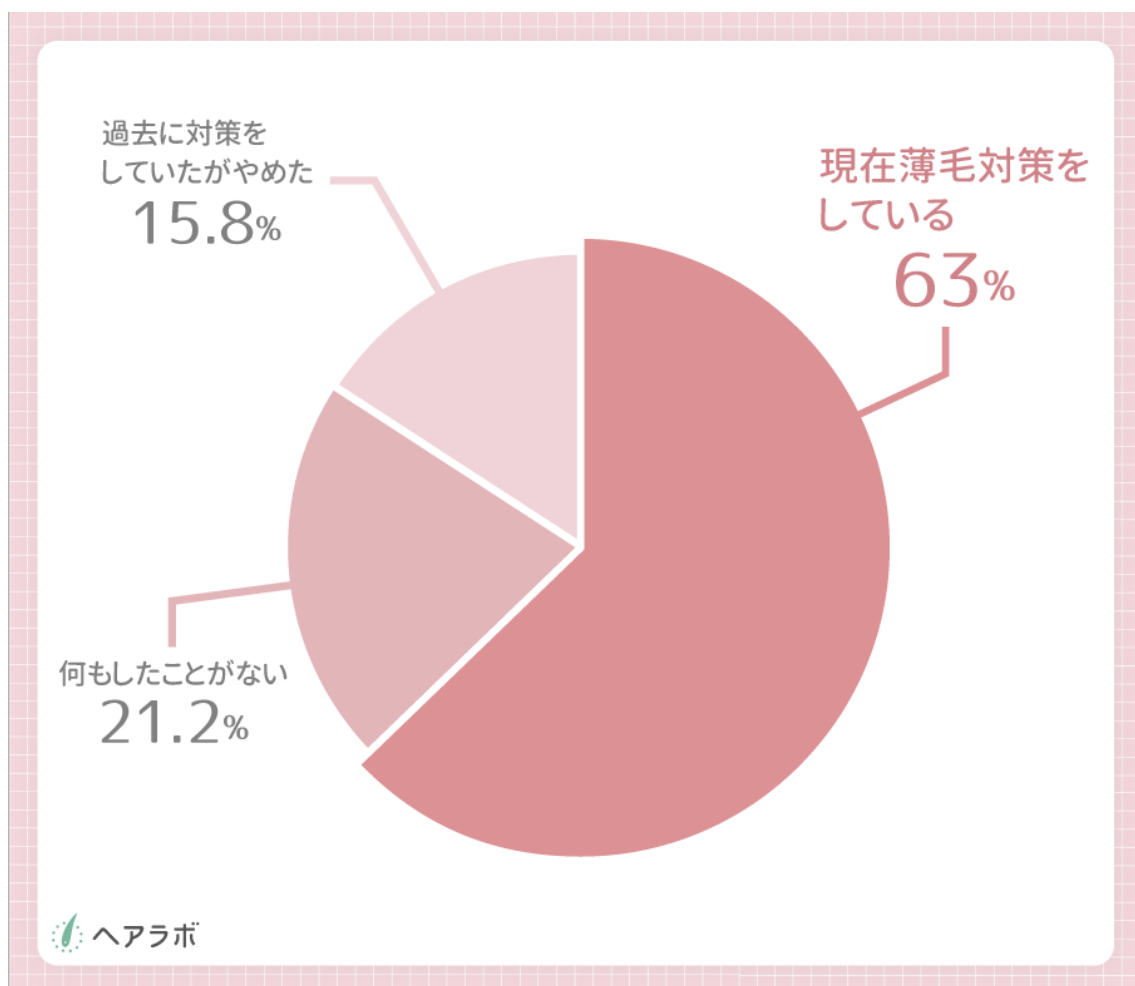
A1:7割以上の方が、もっと若い頃から薄毛対策をしておけば良かったと思っている



7割以上の人がもっと若い頃から薄毛対策をしておけばよかったと後悔していることがこの結果からわかりました。この7割以上の人に対して、さらに現在は対策をしているかどうかの質問をしたところ、下記の回答がありました。

Q2: (「もっと早く薄毛対策をした方が良い」と思っている方に対して) 現在何か薄毛対策をしていますか？

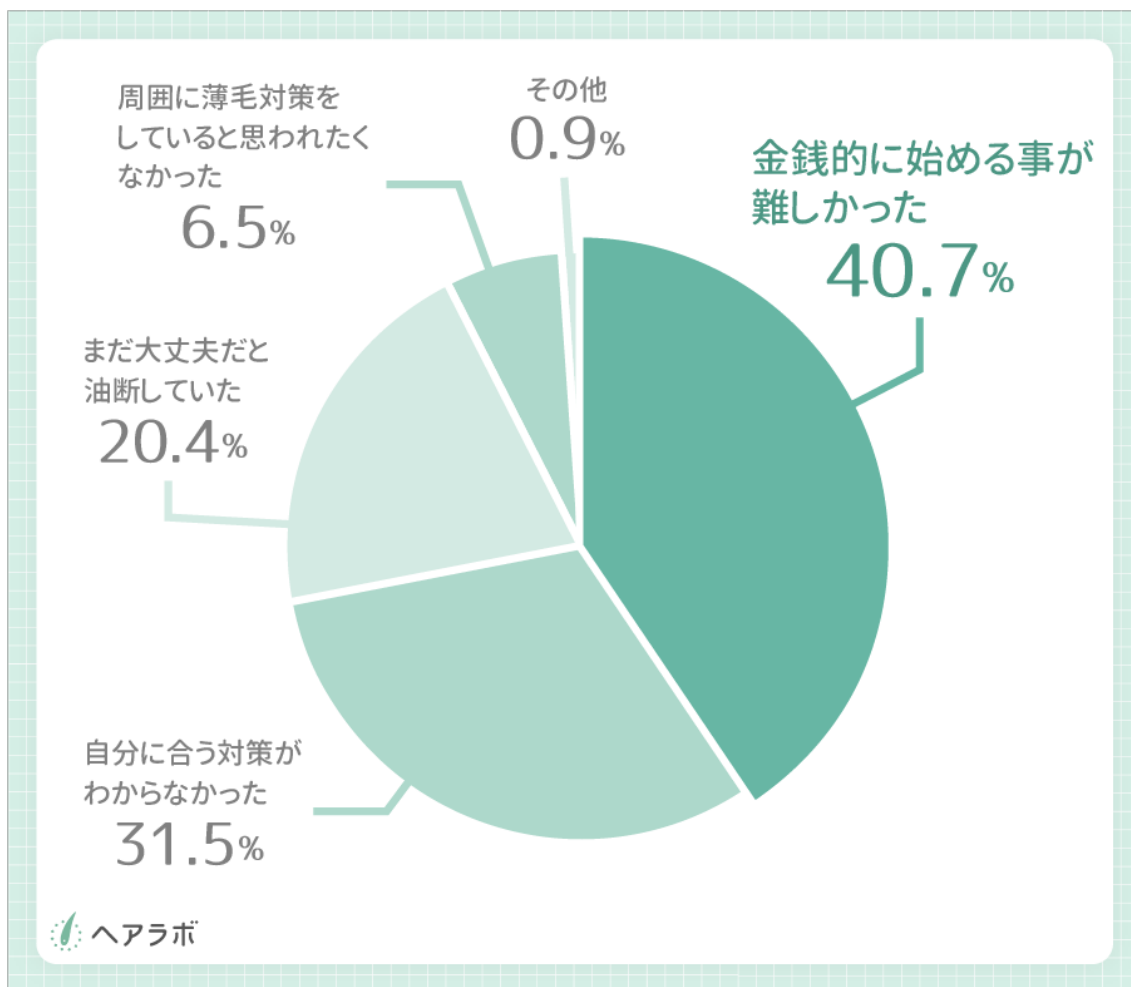
A2: もっと早く薄毛対策をした方が良いと思っているものの、まだ何も薄毛対策をしたことがないという人は約2割いた



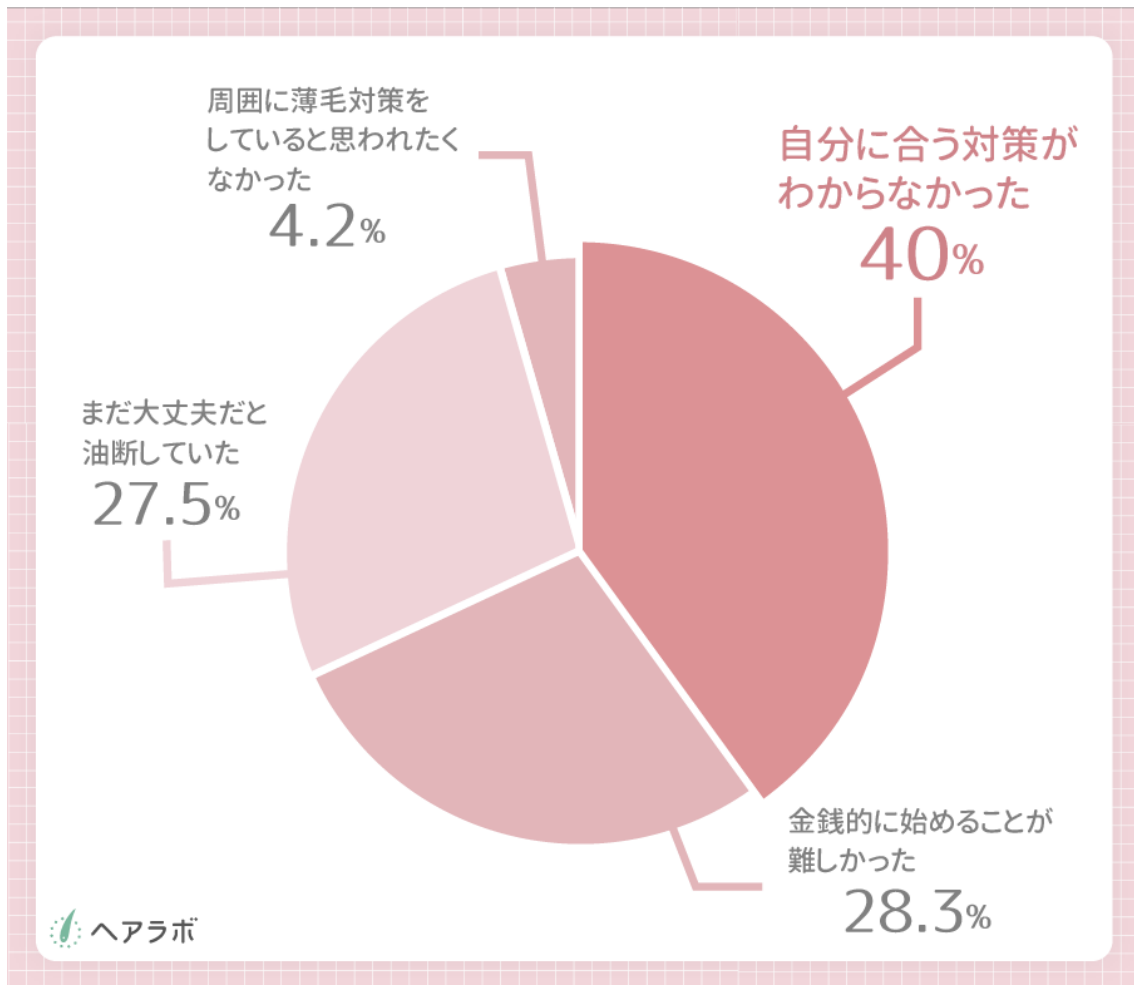
薄毛が気になり対策をしたいと思っているものの、何も対策をしたことがない人が約5人に1人いる結果となりました。そのほか、過去に何らかの対策をしていたがやめた人が約15%を占めています。これらの結果から、薄毛対策が必要であると自覚していながらも、できていない人が3人に1人いることがわかりました。

Q3: (まだ何も薄毛対策をしたことがない人に対して) 薄毛と感じているのに対策が始められない理由は何ですか？

A3:女性、自分に合う対策方法がわからないからという理由が最も多かった
(男性)



(女性)

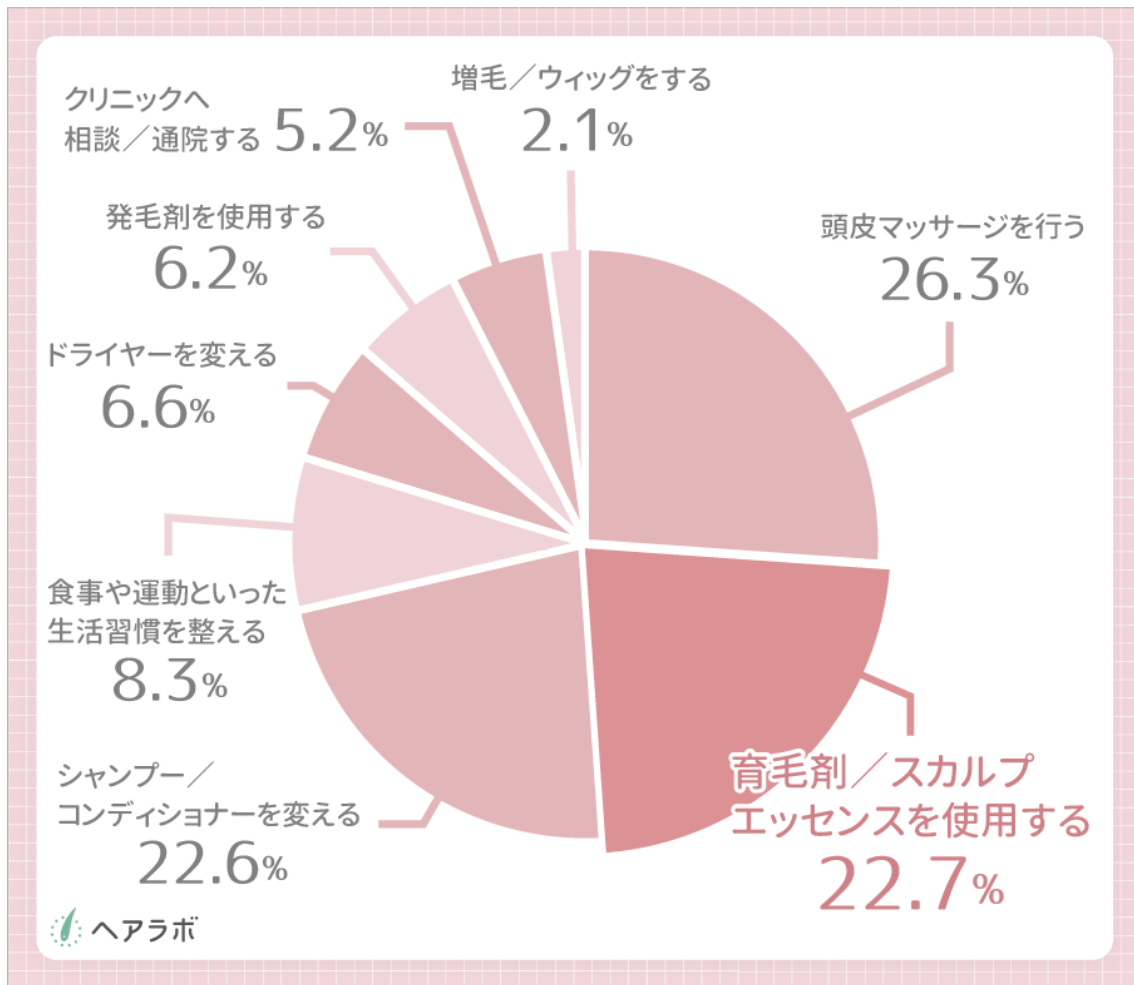


薄毛対策が始められない理由として最も多かった回答は、「自分に合う対策方法がわからなかったから」というもので、40%を占めました。この回答は男性と比べると8%以上も高く、女性にとっての具体的な薄毛対策の認知はまだ高くないということがわかります。

一方、薄毛対策を実際に行っている女性に対して、その具体策を聞いてみたところ、下記の回答が得られました。

Q4: (薄毛の人で薄毛対策を行なっている人に対して) 今まで行なった薄毛対策は何ですか？

A4:薄毛の人が実際に行なっている対策は、「1位 頭皮マッサージ、2位 育毛剤/スカルプエッセンスを使う、3位 シャンプー・コンディショナーを変える」だった



具体的な薄毛対策の1～3位までが20%を超えていることから、女性にとって頭皮マッサージを行うことや育毛剤・スカルプエッセンスの使用、シャンプー・コンディショナーを変えることについては、薄毛対策としては日常化していることがわかります。

■総括（女性編）

薄毛対策をしたいと思っているものの何も対策ができていないという女性は、5人に1人に上り、その理由として最も多いのが「自分に合う対策方法がわからない」であった。一方で、実際に薄毛対策を行っている女性にとって日常化している対策は、頭皮マッサージを行う、育毛剤・スカルプエッセンスを使う、シャンプー・コンディショナーを変えるであった。

■メーカーからのコメント

当社カスタマーサクセスでは購入前のお客様からご相談のお電話を頂くケースが多いのですが、じっくりお話を伺う中で出てくるのが「何が今の自分に合う対策なのかがわからない」「身近な人には相談しにくいので、アドバイスをもらえるのが嬉しい」というお声です。クリニックに通いづらいという方やまずは最初の第一歩の対策がしたいという方も、お気軽に肌のケアをするのと同じ感覚で、健康な頭皮を育てる為にも育毛剤を使ってみていただければと思っています。

■調査詳細

こちらで紹介した質問以外にも調査を行っております。調査データが必要な方は、下記担当者にお問い合わせください。

また、本調査結果・グラフを利用いただく際は、必ず【ヘアラボ調べ】とご明記いただくようお願いいたします。

なお、今回の調査をもとに作成した記事もございます。記事ではアンケート調査のデータだけでなく、今回のテーマであった「薄毛対策」も提示しております。

記事は以下からご覧いただけます。

URL：取材記事 URL 挿入

<https://hagelabo.jp/articles/chapup-belta>

■「チャップアップ育毛剤」とは？

「ヘアラボ」の中でも男性育毛剤売り上げ No.1 を誇り、長年にわたり不動の人気となっている。その理由は、他と比べて比較的買いやすい価格設定になっていること、商品に自信があるからこそ初回返金保証制度などがあげられる。また、シャンプーやサブリなども販売しており、チャップアップシリーズとしての販売数は累計で300万本を突破(※)している。

(※2018年11月株式会社ソーシャルテック調べ)

■「女性用育毛剤ベルタヘアローション」とは？

「ヘアラボ」の中で女性育毛剤 No.1 をキープし続ける存在のベルタヘアローション。数多くの女性誌でも取り上げられるその良さと特徴は、女性育毛剤の中でも珍しい 56 種類の成分が配合されている点や 30 日間の返金保証などがあげられ、産後の女性に強い人気がある。さらにスタッフによるカスタマーサクセスが設置されていることなども人気の秘密となっている。

■「ヘアラボ」とは？

ヘアラボ (旧：ハゲラボ) は、薄毛に悩める 1260 万人の方に向けて正しい情報を発信し、それぞれの状況に応じた最適な解決策を提案することを目的とした日本最大級のヘアケア系メディアです。

様々の情報が溢れているインターネットにおいて、読者の皆様に寄り添い、そして正しい薄毛・AGA・育毛情報を提供し、皆様の問題解決のサポートをしたいと考えています。

「ヘアラボ」URL : <https://hagelabo.jp/magazine>

■株式会社アラン・プロダクツ 概要

本店所在地：〒107-0061 東京都港区

設立日：2014年1月

代表者：代表取締役 CEO 花房 弘也 (はなふさ ひろや)

資本金：18,360 千円

URL : <http://alan-products.co.jp/>

〈当りリリース問い合わせ先〉

アラン・プロダクツ 広報担当：米倉

TEL：03-4214-8371 Email：info-alan@alan-products.co.jp
